

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和5年12月25日

団体名 綾部剣道連盟

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	綾部剣道連盟は昭和28年に創立し、本年で70周年の節目の年になるため、綾部市内や府内及び近隣県に在住の綾部ゆかりの剣士や過去に綾部で剣道をしていた経験者並びに剣道に興味のある市民等を対象に剣道体験の場を提供し、興味を持ってもらい、健康増進、青少年育成並びに綾部でのにぎわいの創出の場とする。
事業の名称	綾部剣道連盟創立70周年記念稽古会兼体験会
事業費 （市補助金）	194,391円 （97,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	講師謝礼、講師旅費、会場・設備使用料、会議費、チラシ及び当日配布用資料等印刷製本費、郵券代金、レクレーション保険料、事務所経費 コロナ対策関係費用（消毒薬等）等
事業実施期日	令和5年11月25日（土：終日）、26日（日：終日）
事業実施場所	あやべ日東精工アリーナ武道場
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	<ol style="list-style-type: none"> 1 記念式典 2 綾部剣道連盟70年の歩み紹介（パネル等による紹介を含む） 3 講師による講演 4 木刀による剣道基本法（初心者を含む）及び日本剣道形の講習 5 実技基本稽古（講師の指導による） 6 経験者による稽古 7 体験会（初心者及び見学者は見学により剣道の魅力を体験） 8 高齢者剣道大会 <p>体験会参加者：43名 記念式典及び講演会：61名 高齢者剣道大会参加：13チーム</p>
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	当行事の開催に際し、チラシ及び市民新聞の掲載による事前広報を行い、当日は市民の体験参加者や見学者の来場があり、体験や見学及び作成冊子等の配布により、剣道連盟の歴史や活動、剣道の魅力を深めていただくことができた。また、稽古会・剣道大会は市外からの参加者があり、綾部市の歴史や文化について紹介ができた。今後の剣道を始める人が増加し、剣道を通して健康の維持・増進や青少年健全育成につながるよう引き続き活動を行いたい。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年12月25日

団体名 綾部剣道連盟

（単位 円）

収入の部	区分	当初予算額	収入済額	明細
	市補助金	97,000	97,000	
自己資金	97,391	97,391		
	合計	194,391	194,391	
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	講師謝礼	41,000	41,000	剣道八段等講師3名
	旅費	23,860	23,860	剣道八段等講師3名
	会場・設備使用料	33,300	33,300	日東精工アリーナ 当日：29,100円 会議：4,200円
	印刷製本費	59,100	59,100	チラシ、小冊子、記念誌、 剣道大会プログラム
	郵券代	3,284	3,284	資料送付・案内・礼状
	レクレーション	11,413	11,413	参加者全員対象
	保険			
	消耗品費	17,349	17,349	文房具等 3,502円、 ラインテープ・目印 13,310円、講師用飲 み物 537円
	体験会用消耗品	2,076	2,076	紙ふうせん 1,950円、 紙コップ 126円
パネル作成費	3,009	3,009	ラミネート	
	合計	194,391	194,391	
差引	0	0		